

支援プログラム

事業所名	多機能型児童療育支援事業所ともに 多機能型児童療育支援事業所なないろ
法人、事業所理念	・一人ひとりの将来を見据えながら、年齢に応じた目標と支援方法を個別支援計画にてプログラムを提供しています。 ・人間としての尊厳と社会連携の思想を基本に、公平公正な運営を目指します。
支援方針	・寄り添うケア・通うケア・暖くなるケア・明るくなるケア・心と心を結ぶケア
営業時間	9：00～17：00まで（別途対応あり）
送迎実施 有無	有

本人支援

・生活	・健康の推進、基本的な生活スキルの獲得を目指します。 ・各自の特性に配慮し、時間や空間を本人にわかりやすいよう構造化します。 ・医療的ケアが必要なお子様には、主治医の指示を仰ぎ必要な医療措置を実施します。
・運動・感覚	・日常生活に必要な姿勢と運動、動作の基本的技能の向上を目指します。 ・感覚統合遊びや活動を通して楽しみながら身体の発達を促します。（粗大運動・微細運動） ・感覚や認知の特性を考慮し環境調整等の提案及び支援を行います。
・認知・行動	・感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防、適切な行動への対応支援を行います。 ・活動を通して数や形、大きさ重さ、色の違い等の日常生活に必要な事柄の習得のための支援を行います。
・言語・コミュニケーション	・具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等により、体系的な言語の習得や自発的な発声を促す支援を行います。 ・一人ひとりの発達段階に対応するコミュニケーション手段を選定し、安心して意思の伝達ができるように支援します。（指先・身振り手振り・サイン等）
・人間関係・社会性	・集団活動の中で役割分担をしたり、ルールを守ることの大切さを知り、社会性や安定した人間関係の形成を支援します。
・家族支援	・家族が身近な地域の中で安心して過ごせるようレスパイト支援や助言等を行います。
・地域支援・地域連携	・卒業後やその他移行先にスムーズに移行ができるよう、各関係期間との連携を図り、調整を行います。

・ 職員の質の向上	・ 各種研修に参加し職員のスキルアップに努めます。
・ 主な行事	・ 花見・ こどもの日・ 七夕・ 水遊び・ 夏祭り・ ハロウィンイベント・ 年末忘年会・ 節分・ ひな祭り・ 社会体験（買い物、外出他）